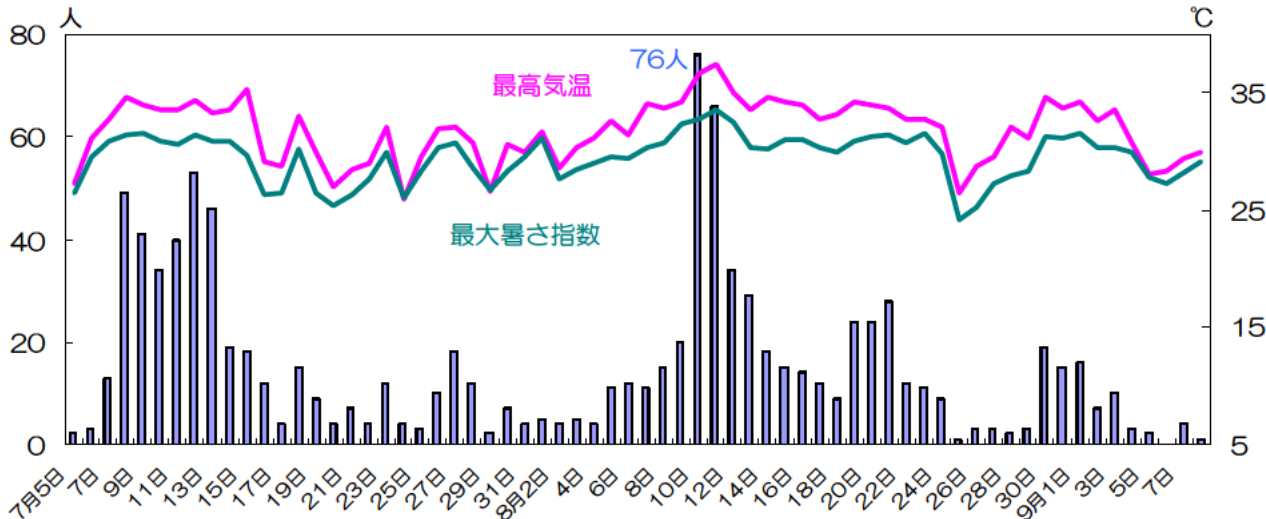


熱中症情報

<搬送人数>

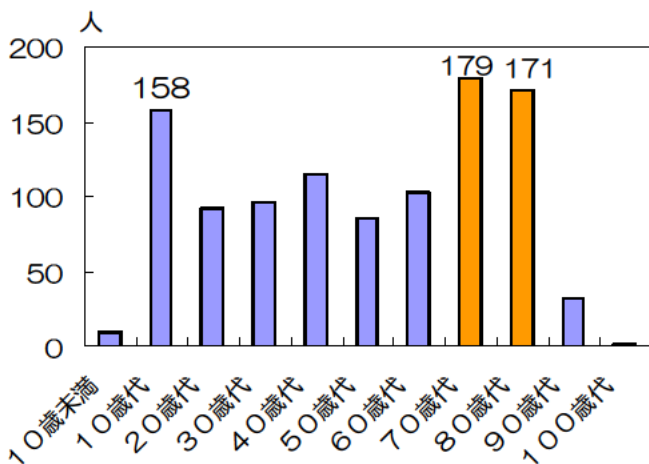
平成25年5月8日～9月8日までの搬送数は、計1,043人（5月9人、6月30人、7月447人、8月514人、9月43人）です。

9月5日以降、最高気温が30℃以下となり、暑さ指数は「警戒」を示し、涼しくなってきました。9月4～8日までの1日あたりの搬送数は2人/日で、前週（10人/日）の1/5となり、減少しました。



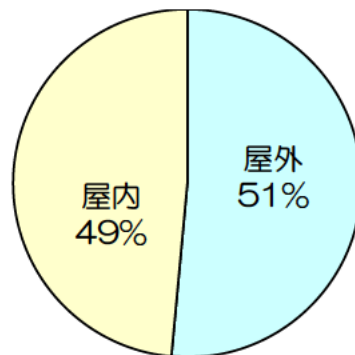
<年齢別>

年齢別では、70歳代が一番多く17.2%を占め、次に80歳代が16.4%でした。



<発生場所>

屋外51%、屋内49%でした。



<重症度>

軽症60.5%、中等症34.8%、重症4.0%、重篤0.5%、死亡0.2%でした。重症以上は49人で、前週から増えていません。「屋内」で71%（35人）が発生し、その内、「70歳以上」が80%（28人/35人）を占め、高齢者の屋内での重症化の傾向がうかがわれます。

